

油圧ショベル(クローラ式)
特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書
発行日 27 年 10 月 19 日 様式SR-EHC-01-D

証明書
発行No. 10-168 標準
No. 0947868

メーカー名	ヤンマ-建機		管理 No.	DX-026		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社		
型式	V1030-6		走行 距離	— km		機械管理者氏名	町田 宗才		
製造 番号	61000		稼働 時間	716 h		検査業者登録番号	第 1 7 号		
性能	0.09 m ³		車検 有効期間	—		検査業者又は事業者 住所・名称	沖繩市登川3458番地 マチダテクノ(株)		責任者
検査 実施場所	町田機工(株) 全武(出)					責任者名	ア吉 悟		
検査 年月日	H27 年 10 月 19 日		検査者 氏名	平川 善之					

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
エンジン	1	本体	★ a 始動性 かり具合、異音、予熱性・ヒーターの作動 ★ b 回転の状態 アクセルの作動、回転具合 ★ c 排気の状態 アイドリング回転 (920 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (2100 min ⁻¹) ★ d エアクリナー 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ ★ e 締付け ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 ★ f 弁すき間 シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ g 圧縮圧力 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) ★ h 噴射圧力 ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 ★ i 噴霧状態 噴射圧力 (MPa) ★ j 過給器 噴霧状態 良○不良× ★ k エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形・緩み、脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 トルクレンチ シクネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ —	— — — — — — — — —	
	2	潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	—	
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	—	✓ X	
	4	冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	✓	—	
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電流電圧計	✓	—	
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—	
	7						
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	—
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	—
		10	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムノット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓	—
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—
		12	履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	—
		13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓	—
14							
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓	—	
	16						
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、かた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓	—	
	18	ツース	脱落、かた、摩耗	目視、触診	✓	—	
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、かた、取付	目視、操作、探傷器	✓	—	
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓	—	
	21						
油圧装置	22	作動油タンク	油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	—	
	23	フィルター	汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓	—	
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	—	
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、デスター	✓	—	
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、デスター	✓	—	
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打撃、亀裂、曲がり、擦り傷	ブーム用 プレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オブジェクト用	目視、操作、スケール、タイマー	✓ ✓ ✓	— — —

3 年 間 保 存

Dx-026

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補 修 内 容						
					良	不良							
油 圧 装 置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓								
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓								
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓								
	31												
操 作	32	操作レバー	ストローク、かた	目視、操作、スケール	✓								
	33												
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓								
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓								
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓								
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓								
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓								
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形		✓								
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスの割れ・損傷	目視、スケール	✓								
	41	カウンターウエイト	取付		✓								
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視	✓								
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付		✓								
	44	表示板	損傷、取付	目視、操作	✓								
	45	燈火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水		✓								
	46	計器類	作動	目視	✓								
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影		—	—	—						
48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓									
49													
総 合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓								
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—	—						
事業 要 請 者 等	次回特定自主検査実施年月 H28 年 10 月												
	運用前は、保守点検を行って下さい。												
補 修 等 の 措 置 内 容													
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補 修 実 施 内 容									
1	E3-クリ-ター2341		H27.10/19	E3-クリ-ター清掃									
3	燃料エレメント2341		4	燃料エレメント交換									
備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に★印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。				記 号	交 換	分 解	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油	該 当
						×	⊗	△	A	T	C	L	—